

九九ボードを使って調べよう

単 元	かけ算	対象学年	2 年
ね ら い	九九ボードを使い、タイルの数を数えて、九九の構成を理解する。		

1 準備するもの

教師：・厚紙で作った九九ボード（最初は答えをかかず、マス目だけのもの）
・長方形のタイル

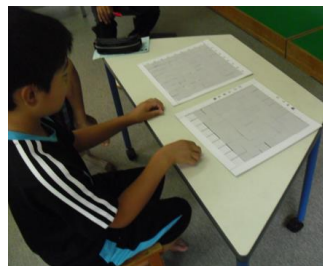
2 学習のしかた

(1) かけ算の答えを調べたり，確認したりする。

- ① かけ算の問題を出す。
- ② 九九ボードのかける数とかけられる数を見て，タイルを並べる。
- ③ タイルの数を数え，答えを調べたり，確認したりする。

(2) ある程度，九九を覚えたら，九九ボードを使ってクイズをする。

- ① 九九ボードに答えをかき，その上にタイルを全部並べる。
- ② 問題を出し，答える。
- ③ かける数とかけられる数の所のタイルをめぐり答えを見る。間違えたら，タイルの数を数えて正しい答えを確認する。



3 学習上の留意点

- ・かける数が1増えると、かけられる数の分だけ答えが増えるという認識を持たせたいので、かける数とかけられる数を間違えないように指導する。
- ・タイルの数が増えると、数え間違いが出てくるので、しっかりと数えるように指導する。



4 学習の効果

- ・実際にタイルを数えるという活動をする中で，自分の目で数の大きさを確認でき，理解することができた。
- ・問題で答えを間違えても，タイルで答えを確認し，自分で調べることができるので覚えることができた。
- ・九九ボードを使って問題を出し合い，自分たちで答えを確認出来るので，友だち同士で行い，ゲーム感覚で楽しみながら学習ができた。

